ようこそ春日部へ。

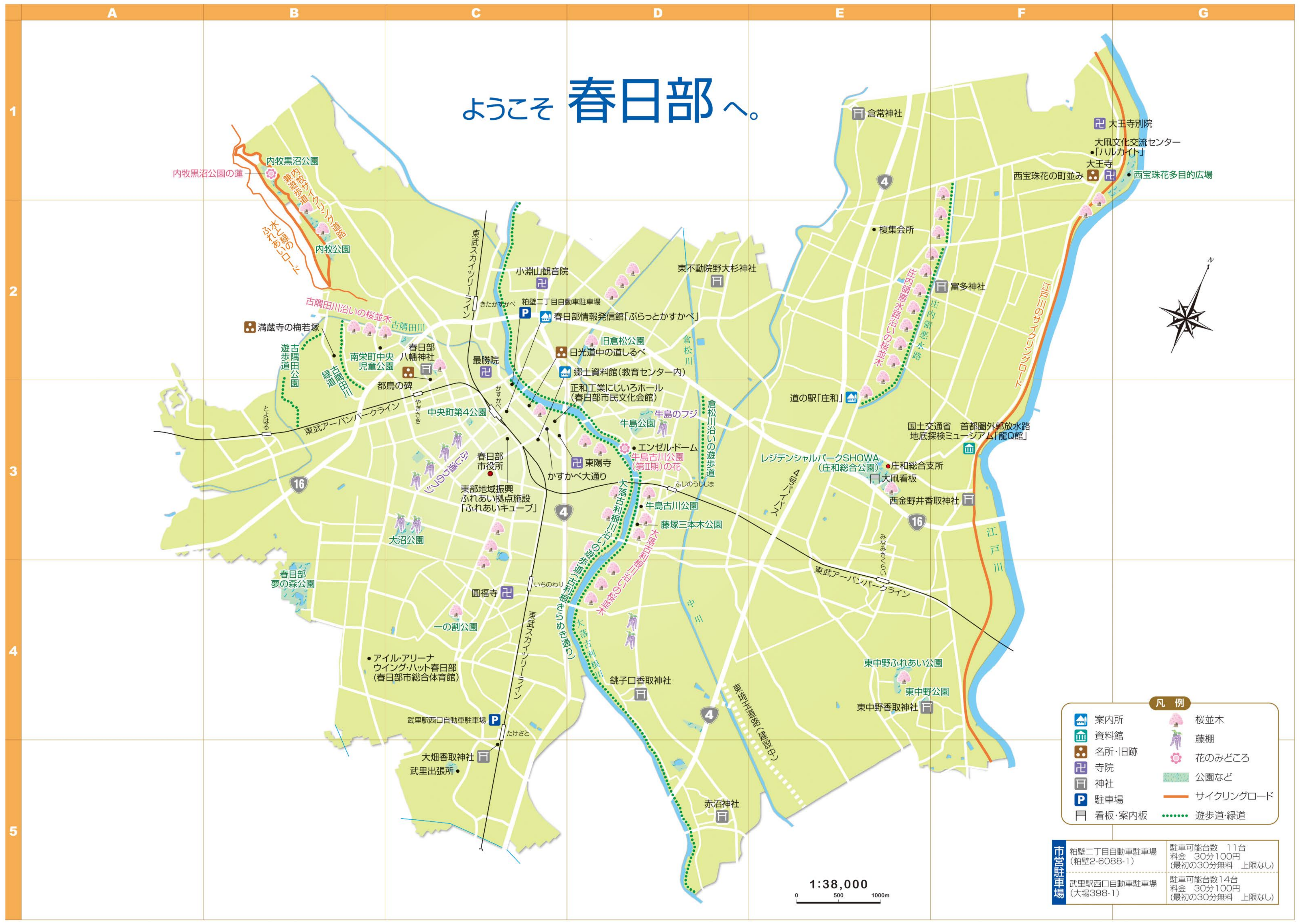
Kasukabe Guide Map

かすかべガイドマップ

大落古利根川沿いの遊歩道

「クレヨンしんちゃん」©臼井儀人／双葉社・シンエイ・テレビ朝日・ADK

ようこそ春日部へ。



凡例

🏠	案内所	🌸	桜並木
🏛	資料館		藤棚
	名所・旧跡	✿	花のみどころ
卍	寺院	▨	公園など
⛩	神社	—	サイクリングロード
P	駐車場	·······	遊歩道・緑道
⛩	看板・案内板		

市営駐車場

粕壁二丁目自動車駐車場 (粕壁2-6088-1)	駐車可能台数 11台 料金 30分100円 (最初の30分無料 上限なし)
武里駅西口自動車駐車場 (大場398-1)	駐車可能台数14台 料金 30分100円 (最初の30分無料 上限なし)

1:38,000

楽しいイベントいっぱい

勇壮なまつり。見て参加して、楽しいまつり。一年を通じ、さまざまなイベントが行われます。まつりに参加して、季節を感じてみませんか。

春日部藤まつり

4月下旬の日曜日 C-3

ふじ通り

フジ香るふじ通りを会場に、ブラスバンドやダンスのパレード、パフォーマンスなどが繰り広げられます。多彩な屋台を見て歩くのも楽しいイベントです。

4月、11月上旬の土曜日 C-3

ジャズデイかすかべ

ふれあいキューブ、中央町第4公園

「ジャズでまちなかににぎわいをつくろう」との熱い思いから始まった音楽イベント。春日部のおいしいものを食べながら、気軽にジャズが楽しめます。

5月4日 E-3

春日部大凧マラソン大会

レジデンシャルパークSHOWA(庄和総合公園)ほか

マラソン専門誌のアンケートで「全国ランニング大会100撰」に何度も選ばれている大会。全国から多くのランナーを迎えて開催されるマラソン大会です。

6月上旬頃 C-3

粕壁エイサーまつり

ふれあいキューブなど

沖縄パワーでにぎわいづくり。沖縄グルメを堪能しながら、地元の子供たちとエイサー隊の力強い演舞が楽しめます。

大凧あげ祭り

5月3日・5日 G-1

西宝珠花多目的広場

重さ800kg、百畳敷きの大凧がふわりと空へ舞い揚がる瞬間は息をのみます。毎年10万人以上が訪れる春日部を代表するまつりです。

8月下旬の土曜日 E-3

春日部大凧花火大会

レジデンシャルパーク SHOWA（庄和総合公園）

緑に囲まれた公園で開かれる夏まつり。盆踊りに参加もできます。クライマックスに間近で上がる花火は感動ものです。

10月中旬の土・日曜日 C-3

かすかべ商工まつり

大沼公園

春日部で生産・販売される品物が勢ぞろい。おいしいグルメに行列も。ステージイベントやゲームコーナーは子どもたちに人気です。

11月上旬の日曜日 E-3

春日部市庄和地域産業祭

レジデンシャルパーク SHOWA（庄和総合公園）

産業の振興を図り、地域社会とのふれあいを高めることを目的としたイベント。庄和地域の商工業製品や農産物の販売などでにぎわいます。

春日部夏まつり

7月13日に近い土・日曜日 C-3

かすかべ大通り

20数基のみこしが豪快に練り歩くパレードを中心に、勇壮な和太鼓の競演や華やかな流し踊りなど、熱気に包まれる2日間です。

11月中旬 C-3

春日部市美術展覧会

ふれあいキューブ

日本画・洋画・彫刻・工芸・書・写真のハイレベルな作品が集結。ギャラリートークやワークショップなどのイベントもあります。

11月23日 B-4

春日部市農業祭

アイル・アリーナ ウイング・ハット春日部（春日部市総合体育館）

農産物品評会のほか、野菜・果物・花・農産物の加工品などの直売が行われ、実りの秋を実感できるイベントです。

11月 C-3

かすかべ音楽祭

正和工業にじいろホール(春日部市民文化会館)

春日部にゆかりのある音楽家や音楽団体の演奏が楽しめる音楽の祭典。春日部駅周辺などでまちかどコンサートも行われます。

主な文化財の公開日

※祭礼などの日程は、変わることがあります

銚子口の獅子舞	1月23日・7月15日・10月23日に近い日曜日／銚子口香取神社	D-4
板石塔婆	3月28日／大王寺 別院	F-1
圓福寺の厨子入木彫当麻曼陀羅図ほか	4月の第1日曜日／圓福寺	C-4
不動院野の神楽	4月15日に近い日曜日／東不動院野大杉神社	D-2
小渕観音院円空仏群	5月のゴールデンウィーク／小渕山観音院	C-2
やったり踊り	7月15日に近い土曜日／大畑香取神社	C-5
榎の囃子神楽	7月15日に近い日曜日／榎集会所 10月15日／富多神社	E-2 F-2
赤沼の獅子舞	7月15日・10月19日に近い日曜日／赤沼神社	D-5
西金野井の獅子舞	7月の海の日に近い日曜日／西金野井香取神社	F-3
倉常の神楽囃子	7月24日に近い日曜日／倉常神社	E-1
東中野の獅子舞	11月の第3日曜日／東中野香取神社	E-4

やったり踊り

西金野井の獅子舞

12月下旬 C-3

かすかべ押絵羽子板と特産品まつり

春日部市役所 まちなかひろば

年の瀬の風物詩。職人の技を間近で見ることができます。他にも春日部の特産品が勢ぞろい。

もっと春日部を知りたくなったら

春日部情報発信館「ぷらっとかすかべ」 C-3

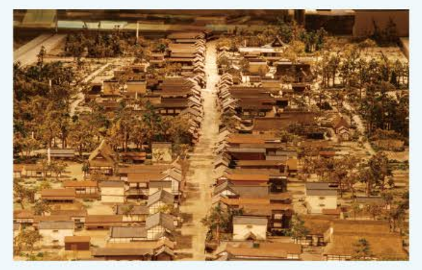
ここは誰でもぷらっと気軽に立ち寄れる憩いのスペース。まちの観光・イベントについてお尋ねください。クレヨンしんちゃんのコーナーでは貴重な漫画の複製原画も展示されています。

開 9:00～16:30
休 月曜（祝日の場合はその翌日以降の平日）、年末年始
※電動アシスト付き自転車レンタルは9:00～16:00
P なし 交 春日部駅東口から徒歩約3分

大凧文化交流センター「ハルカイト」 F-1

春日部市の大凧文化の歴史や製作工程などのパネル模型の展示、郷土資料の展示を見て楽しめます。

開 9:00～16:45
休 火曜（火曜が祝日の場合は翌平日、年末年始）
☎ 048-748-1833
P あり
交 朝日バス「大凧公園入口」下車、徒歩6分



郷土資料館（教育センター内） C-3

春日部の歴史を知るならここへ。粕壁宿の200分の1の推定模型があり、いろいろな角度から江戸時代のまちなみを見て楽しめます。

開 9:00～16:45
休 月曜（祝日と重なったときは翌日も）、祝日、年末年始
P あり 交 春日部駅東口から徒歩約10分

国土交通省 首都圏外郭放水路・地底探検ミュージアム「龍Q館」（りゅうきゅうかん） F-3

首都圏外郭放水路は、世界最大級の地下放水路です。調圧水槽はまるで「地下神殿」。龍Q館では、模型等を通してその機能や役割を知ることができます。地下の見学会（要予約・有料）も別途開催しています。

開 9:30～16:30 休 月曜、年末年始
☎ 048-746-0748（見学会予約 048-747-0281）
P あり
交 南桜井駅北口から徒歩約25～30分

©U／F・S・A・A

道の駅「庄和」 E-3

地元の新鮮野菜が買える農産物直売所、お菓子から雑貨までそろった物産販売所、食事を楽しめる「食彩館」などがあります。

開 8:00～19:00
休 年始 ※レンタルサイクルは9:00～16:00 本人確認書類呈示 P あり 交 南桜井駅北口から春バス約16分

こちらもご利用ください

広報かすかべ

市の最新情報をお伝えする広報かすかべは、毎月1日発行です。各自治会を通して配布しているほか、市内の公共施設、駅、金融機関、郵便局、スーパー、コンビニエンスストアの一部店舗にも置いてあります。

春日部市ホームページ

最新の行政情報や市の魅力などを随時新着情報でお知らせしています。

https://www.city.kasukabe.lg.jp

春日部市ホームページ二次元コード ▶

公式エックス（旧ツイッター）

イベント情報や、ホームページの新着情報、メディアに関する情報など旬の情報を提供しています。
春日部市公式アカウント…@KasukabeCity_PR

https://x.com/KasukabeCity_PR

公式エックス二次元コード ▶

公式ライン

友だち登録した皆さんに、見逃せないイベント情報をタイムリーに配信しています。
春日部市公式アカウント…@kasukabecity

https://accountpage.line.me/kasukabecity

公式ライン二次元コード ▶

公式フェイスブック

イベントの告知や結果など魅力ある情報を写真や画像を使って配信しています。
春日部市公式アカウント…春日部市

https://www.facebook.com/kasukabecity

公式フェイスブック二次元コード ▶

安心安全情報メール「かすかべ」（メール配信サービス）

安心安全情報、子育て情報、市政・イベント情報、防犯情報、振り込め詐欺情報、気象情報に関する警報・注意報、地震震度情報の配信登録ができます。
※通信料がかかります

https://www.city.kasukabe.lg.jp/shiseijoho/koho/6740.html

携帯サイト二次元コード ▶

かすかべ動画チャンネル

動画共有サイト「ユーチューブ」で、イベントや市の紹介など、市の動きを動画で配信する「かすかべ動画チャンネル」を開設しています。

https://www.youtube.com/user/KasukabeCity

かすかべ動画チャンネル二次元コード ▶

公式ポータルサイト かすかべオラナビ

「かすかべオラナビ」は、主にタウン・観光・子育て・行政・防災情報を提供しています。
地理情報システム(GIS)では、各種地図(公共施設や観光マップ、医療機関や AED、各種ハザードマップなど)を閲覧できるほか、ルート検索、周辺施設検索、地図印刷などの機能が利用できます。

https://kasukabe.geocloud.jp/

公式ポータルサイト二次元コード ▶

公式インスタグラム

市の魅力を、写真や動画で発信しています。
春日部市公式アカウント…kasukabe_official

https://www.instagram.com/kasukabe_official

公式インスタグラム二次元コード ▶

かすかべガイドマップ
発行日：令和7年8月
編集・発行：春日部市シティセールス広報課
〒344-8577 埼玉県春日部市中央七丁目2番地1
☎ 048-796-5985(直通)

リサイクル適性Ⓐ
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。
VEGETABLE OIL INK

花に彩られたまち

春といえば桜。川辺に桜の名所があります。桜に続き藤の季節がやってきます。
藤の魅力はほのかな香りと、風に花房がたなびく優雅な姿。花は心を癒してくれます。

牛島のフジ D-3

「藤花園」にあるフジは樹齢1200年、藤棚の面積は700㎡にも及び、国内で唯一特別天然記念物に指定されているフジです。園内にはほかに樹齢800年や600年のフジもあります。見晴らし台からは、紫の雲のような眺めを楽しむことができます。

● 大藤3本ほか
開 4月中旬～5月上旬まで 8:00～17:00 料 大人1,200円、子供（4歳以上小学生まで）600円 ※30人以上は1割引
P あり 交 藤の牛島駅から徒歩約10分 問「藤花園」752-2012

藤

ふじ通りのフジ C-3

藤棚の延長は約1㎞。見ごろは、藤まつりの行われる4月中旬から4月下旬にかけて。白・桃・紅・紫のフジが次々に開花し甘い香りのフジのトンネルになります。

● フジ約200本

旧倉松第二調節池の遊歩道沿いの河津桜 D-2

旧倉松第二調節池の遊歩道沿い約500mにわたって並ぶ河津桜。平成18年に寄贈により植樹されたもので、毎年2月～3月にかけて見頃を迎えます。

● 河津桜約50本

古隅田川沿いの桜並木 B・C-2

栄橋から西へ約1㎞にわたって続く桜並木。川面を覆う桜のピンクと土手の菜の花の黄色が印象的です。

● 桜約50本

桜

秋にはマンジュシャゲが咲きます

庄内領悪水路沿いの桜並木 E・F-1・2・3

約3.1㎞の緑道沿いにソメイヨシノや菜の花、スイセンが咲きます。水路に映る桜並木は見事です。

● 桜約350本

蓮

内牧黒沼公園の蓮 B-1

約5700㎡もの広い休耕田の一面が白や桃色の蓮の花で埋め尽くされます。見ごろは6月下旬から7月上旬にかけての朝4時から12時ごろです。

● 蓮約1,400株
交 春日部駅西口から春日部エミナース行きバス（約10分） 共栄大学入口下車 徒歩約16分

桐

桐は市の木。江戸時代には桐の木が多く生えており、特産品の桐たんすなどがさかんに作られていました。5月上旬ごろに、鈴なりの淡い紫色の花を咲かせます。桐の木は、大沼公園、南栄町中央児童公園、牛島公園などでみることができます。

かすかべウォーク
「フラワーウォーク」や「アートウォーク」など春日部の魅力を歩きつくす8つのコースを紹介

ひまわりからコスモスへ

牛島古川公園（第Ⅱ期） D-3

見ごろは、ヒマワリ（7月下旬～8月中旬）、コスモス（10月下旬～11月上旬）です。一輪ごとに違う表情を見せてくれる花たち。満開を過ぎると花の摘み取りもできます。

● ヒマワリ約24,000本、コスモス約200,000本
交 藤の牛島駅から徒歩約15分

水と緑にほっとするまち

晴れた日は、緑とうるおいたっぷりの公園や川沿いへ。
広い空とどこまでも続く緑を眺めながら、明日への元気をチャージしませんか。

四季を感じる散歩道

大落古利根川沿いの遊歩道（古利根きらめき通り） D-3・4 C・D-3・4

新町橋から藤塚橋までの両岸合せて約7kmの遊歩道です。川沿いに階段護岸やポケットパーク、公園などもあり、ウォーキングや散歩に最適なコースです。春はソメイヨシノの他にシダレザクラ、ヤエザクラなどいろいろな種類の桜、夏は新緑、秋は紅葉に彩られ、冬にはユリカモメなどの水鳥が飛来し目を楽しませてくれます。

● 桜約500本

ウォーキング

のどかな景色の遊歩道

倉松川沿いの遊歩道 D-3

両岸合計2.1㎞の遊歩道。春には土手一面に菜の花が咲きます。チョウやバッタにも会える、のどかな散歩道です。

サイクリング

どこまでも続く水と緑

江戸川のサイクリングロード F・G-1・2・3・4・5

江戸川の土手の上は風を感じて気持ち良く走れるサイクリングロード。江戸川沿いには、全長約37.3㎞の江戸川自転車道があります。冬には、田畑の中にたたずむ屋敷林のはるかかなたに富士山も望めます。

アスレチック

森林浴ができる公園

内牧公園 B-2

小さな子どもに大人気のアスレチック、バーベキュー広場やピクニック広場などがあり、市外からも多くの人が訪れる人気スポットです。近くの農家でフルーツなどの直売を行っています。

開 4月～9月 9:00～18:00、10月～11月 9:30～17:00、12月～1月 9:30～16:00、2月～3月 9:30～17:00
休 年末年始 P あり 交 春日部駅西口から春日部エミナース行きバス（約10分） 共栄大学入口下車徒歩約7分
※バーベキュー施設は要予約。1炉1日1,000円。持ち込み不可。詳しくは総合体育館へ

産直の里 内牧散策マップ
内牧の魅力を紹介

産直

バーベキュー

広い芝生と木陰がある公園

レジデンシャルパーク SHOWA（庄和総合公園） E-3

大凧看板が目印の、緑豊かな公園です。遊具広場のアスレチックやバーベキュー場は週末、とてもにぎわっています。暑い日には、噴水やせせらぎで子どもたちは大はしゃぎ。芝生の広場でジョギングや軽い運動を楽しんだり、木陰で読書はいかがですか。

P あり 交 南桜井駅北口から徒歩25分
※バーベキュー利用時間は10:00～16:00。
※バーベキュー施設は要予約。1か所1日1,000円。持ち込みの場合は無料。詳しくは庄和体育館へ

歴史を感じるまち

古くからの地名や道端の石碑などには、歴史を知る手掛かりが残されています。
いにしえに想いをはせながら、まちを歩いてみませんか。

粕壁宿

日光道中・粕壁宿は、江戸日本橋から数えて4番目の宿場町でした。江戸を早朝に出た旅人の多くは、夕刻頃粕壁に到着し宿泊したといわれています。旅籠（はたご）45軒、そのほか問屋・小売業などが軒（のき）を連ね、にぎわっていました。

日光道中の道しるべ C-3

旧商家東屋田村本店前の道しるべ。天保5年（1834）のもので、日光・岩槻・江戸の三方向の方角が刻まれています。

交 春日部駅東口から徒歩約5分

まちなかを巡るガイドツアーのお申し込みはぷらっとかすかべへ。

文化財マップ
市内の指定文化財について解説

松尾芭蕉と粕壁宿

松尾芭蕉（まつおばしょう）は江戸時代の俳人。晩年の元禄2年(1689)『おくのほそ道』の旅で一行は粕壁宿で1泊目を過ごしたとされています。宿泊した場所については、東陽寺や小淵山観音院のほか諸説あります。

シャッターアートに描かれた芭蕉

東陽寺 C-3

境内に「伝芭蕉宿泊の寺」と彫られた標柱や『曾良（そら）旅日記』から「カスカヘ二泊ル」の一文を刻んだ碑があります。

交 春日部駅東口から徒歩約15分

小淵山観音院 C-2

境内に「ものいへは唇寒し秋の風」の松尾芭蕉句碑があります。また、江戸時代前期の円空仏は、五月の円空仏祭で公開されます。

交 北春日部駅東口から徒歩約20分

春日部の名前の変遷

春日部の地名の由来は、河川流域の地形を表す「カス」「スカ」「カワベ」から起こったとする説がありますが、今から1,400年以上前、古墳時代の皇族、春日山田皇女（かすがのやまだひめみこ）の私有民である部民（べのたみ）がいたことから「春日部（かすがべ）」になったといわれています。のちに平安時代末に当地に来た大井氏の一族が、土地の名である「春日部」を名乗ったと考えられます。戦国時代から江戸時代にかけて「糟ヶ邊」「糟壁」「粕壁」と変化し、昭和19年に内牧村と粕壁町が合併した際、再び「春日部」となりました。

春日部八幡神社 C-2

元弘年間（1331～1334）ごろ、鎌倉の武士春日部氏が鎌倉鶴岡八幡宮を勧請して築いたという由緒ある神社です。八幡公園付近で発掘された遺跡や建物跡は、春日部氏の館跡（かんせき）の一部だと考えられています。

交 八木崎駅から徒歩約4分

最勝院 C-2

南北朝時代に後醍醐天皇（ごだいごてんのう）に味方して戦った武将、春日部重行公（かすかべしげゆきこう）の墓と伝えられる塚があります。

交 春日部駅東口から徒歩約10分

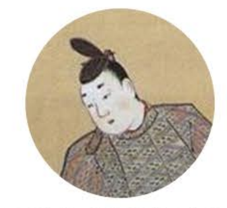
在原業平と東下り伝説

在原業平（ありわらのなりひら）は平安時代初期の貴族で『伊勢物語』の主人公とみなされています。在原業平が遠く都を離れ旅しているときに、隅田川（現在の古隅田川）に遊ぶ都鳥（ユリカモメ）をみて、故郷を懐かしみ歌を詠んだという故事が伝えられています。

春日部八幡神社の都鳥の碑 C-2

参道入口には、在原業平の故事を伝える石碑があります。

交 八木崎駅から徒歩約4分



江戸時代、新方袋村の名主家に伝わった在原業平の掛軸の一部です。

梅若丸と梅若伝説

謡曲『隅田川』で有名な伝説です。京都の貴族の子、梅若丸（うめわかまる）は人買いにさらわれて、隅田川のほとりで命を落とします。梅若丸を追ってきた母がそのことを知り、池に身を投じてしまうという悲劇です。

満蔵寺の梅若塚 B-2

入口右手に、梅若丸を祀る梅若塚と柳の木があります。

交 八木崎駅から徒歩約25分

河岸として栄えた宝珠花

西宝珠花の町並み F-1

江戸を洪水から守るため江戸川が開削され、東と西に分断された宝珠花。「ほうしゅ（ばな）」の地名の由来は、舟の帆を干す「帆干（ほうほし）」という音からきているという言い伝えもあります。かつて江戸へ穀物などを運ぶ河岸として栄えていました。当時の町並みがあった場所は、堤防の拡張工事のため河川敷になってしまいましたが、集団移転して当時の面影を残しています。

交 春日部駅東口から関宿中央ターミナル行きバス（約22分） 宝珠花入口下車